ほけんだより 6月号

社会福祉法人ナオミの会　西東京市立ほりやちょう保育園　2017年6月1日(木)　発行

さくらんぼ組へ行くことが多い 4月・5月。今年度も気づくと思いつくまま、歌を口ずさむことが多かった様に思います。初めはきょとんとした顔で聴いていた子どもたちも"この歌には、この振り"と応えてくれるようになり、ますます歌うことに心地よさを感じています。6月は紫陽花を思い浮かべながら 6月ようでよの童謡を口ずさむ回数が増えそうだなぁとひそかに思っていたりします。

5月後半は熱で休むお子さんが相次ぎました。明らかな感染症の報告は小さいクラスでの突発性発疹のみはありませんでしたが、4月からの疲れや急な暑さで体調を崩してしまったのかもしれませんね。又、熱中症や毛虫による皮ふのトラブルにも気を付けたい季節です。1日の終わりには入浴して体を清潔にし、しっかり食事と睡眠をとって元気に過ごしていきましょう。

今月もよろしくお願いします。

❀ 耳鼻科検診が行われました ❀

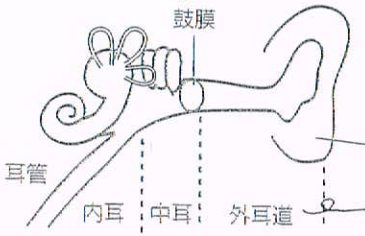
検診医の安部先生には掛かりつけ医としてお世話になっているお子さんも多く、他の検診では泣いてしまっていたお子さんも"こわくないよー"と泣かずに検診を受けていたのが印象的でした。

耳・鼻・咽喉はつながっている為、特に子どもは鼻風邪から中耳炎になることも多いので、たかが鼻炎と思わず受診をお願いします。

また、耳垢の為、鼓膜の状態を診れなかったケースもあります。既に中耳炎を起こしているケースがあるかもしれません。また、耳垢がプールや入浴によってふやけることで外耳炎や鼓膜炎を引き起こすことがあるかもしれません。どちらもたかが耳垢と思わず、必ず耳鼻科への受診をお願いします

所見があった方にはけんこうノートでお知らせしたのに加えて結果説明の紙もお渡ししました。
ご不明な点は看護師までお尋ね下さい

中耳炎かどうかは鼓膜を診てもらうことで分かります。



外耳道にある分泌腺＋ホコリなど → 耳垢

この耳垢がたまり、外耳道をふさいでしまった状態 → 耳垢栓塞（じこうせんそく）

中耳に起きている炎症が 中耳炎
ときに 難聴 の原因にもなります。
この中耳腔に水が溜まる中耳炎が 滲出性中耳炎（しんしゅつせいちゅうじえん）
痛みがない為、注意が必要です。

お願い

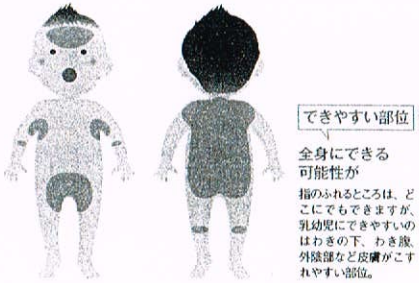
水イボがある方は水遊び、プール遊びが始まる前に必ず医療機関へ相談して下さい

以前は周りの人へ感染させるなどの観点から、完全に治癒するまで水遊びやプール遊びを控えたり、個別対応をしたりなどありました。

現在は、濡れてジュクジュクしていないこと、医療機関に相談していれば、水遊び、プール遊びを行うことが可能です。

水イボ（伝染性軟属腫）

伝染性軟属腫ウイルスに感染してできるイボのこと。
通常のイボと違い、表面に光沢があり、硬くなくて、中央がややへこんでいます。
アトピー性皮ふ炎やあせもの肌に感染しやすく、又、かきこわすと、イボの中のウイルスが指先につき、そこからどんどん広がります。
数ヶ月～数年で免疫ができ治癒します



できやすい部位

全身にできる可能性が指のふれるところは、どこにでもできますが、乳幼児にできやすいのはわきの下、わき腹、外陰部など皮膚がこすれやすい部位。

6月の保健行事

2日(金) 歯科検診 (9:00～)
8日(木) 幼児計測 (3・4・5才クラス)
※行事の都合の為 8日へ変更させて頂きました
13日(火) 0才児クラス 計測
14日(水) 0才児健診
歯科衛生指導 (3・4・5才クラス)
健康診査の歯科衛生士さんが来てくれます
15日(木) 乳児計測 (1・2才クラス)
21日(水) プール開き集会